

「道徳」で何を教えようとしているのか

「教科書」の問題点を学ぶ

2017年

6月6日(火) 18:30

草加市勤労福祉会館
視聴覚室

お話 山内芳衛さん
(さいたま教育文化研究所)

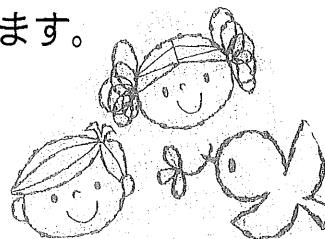
参加無料 どなたでも参加できます。

来年4月から小学校で道徳の教科書が登場します。6月中旬から中央図書館で展示会があります。

「道徳」で何を教えるのか、どんなふうに教科書を見ていけばよいのか一緒に考えてみませんか？

今なぜ「教育勅語」なのか、安倍政権のねらいは・・・

みなさんの疑問にもお応えします。



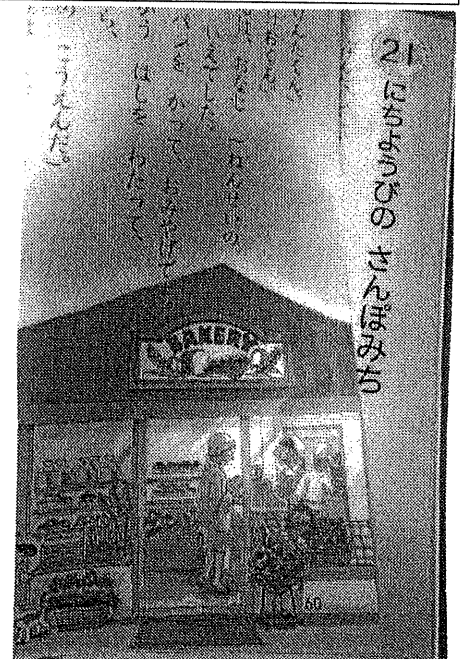
道徳の教科書検定で
パン屋「郷土愛不足」で和菓子屋に

初めての小学校道徳教科書が終わり
8社の24点66冊が出そろった。

本来「考え、議論する」を掲げたはずなのに文部科学省が検定過程で付けた意見からは、積極的に関与しよう姿勢が浮き彫りになった。

(3/24 朝日新聞デジタル)

題材全体への検定意見
学習指導要領に示す内容
(伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度に照らして不適切)



「にちようびのさんぼみち」(東京書籍小1)

主催 平和・民主・革新の日本をめざす草加の会(草加革新懇)

連絡・問い合わせ 高田公子 942-7166

大野ミヨ子 090 5509 0389